

令和4年 公認会計士試験

TAC 合格祝賀パーティー



TAC管理会計論-テキストチェックゼミ(安達)

第10回 CVP分析・予算管理
2023年2月22日(水)19:00～

CVP分析について

23年目標テキスト P 262～ P 275

Q.

短期利益計画とは何ですか？ どのようなプロセスから行いますか？

Q.
大綱的利益計画とは何ですか？

Q.

CVP分析の意味と，利用のされ方について説明してください。

Q.

以下のような質問にどのように答えますか？

「CVP分析と予算編成は全く同じようなことをやっているように見えるのですが、違いは何ですか??」

Q.

CVP分析の前提にはどのようなものがありますか。

Q.

CVP分析の前提として、全部原価計算を採用した場合に生産量 = 販売量としなければならないのはなぜですか。

Q.

売上高、変動費率、販売量、販売価格、単位変動費、固定費などの全部または、一部が変化した場合、営業利益がどのような影響を受けるのかを分析することを何と言いますか。

Q.

利益改善策の方策において、変動費の引き下げについて、具体的な方策を挙げてください。

Q.

利益改善策の方策において、固定費の引き下げについて、具体的な方策を挙げてください。

Q.

製造原価を原価の発生源に基づいて分類すると何と何に分けられますか。

さらに、それら一方を分類すると何と何になりますか？

Q.

短期利益計画で固定費の削減を検討する場合、まずは何に着目しますか。

Q.

部品の製造を外注すると、固定費を変動費化できますが、なぜ、固定費の変動費化を行うのですか？

また、固定費の変動費化はどのような状況の時に有効だと考えられますか？

Q.
安全余裕率とは何ですか？

Q.

損益分岐点比率と安全余裕率の関係性を説明してください。

Q.

経営レバレッジ係数（DOL）は何を示しているか説明してください。

Q.

原価を変動費と固定費に分ける方法にはどのようなものが挙げられますか。

また、このことを何と言いますか？

Q.

複数種類の製品がある場合のCVP分析は頻出論点ですが、計算問題を解くときに意識していることを教えてください。

予算管理について

23年目標テキスト P 278～ P 291

Q.

予算管理で一番大事な差異といえば・・・？

Q.

予算管理の流れについて説明してください。

Q.

予算管理の機能を簡単に説明してください。

Q.

過去の実績を基礎として、そこから積み上げた予算を何と言いますか。また、その欠点を説明してください。

この欠点を克服するにはどのような予算を作る必要がありますか？

Q.

期間予算と継続予算（ローリング予算）の相違点について説明してください。

Q.
基本予算と実行予算の相違点について説明してください。

Q.

総合予算案を編成する際に、予算担当部門が行うことは何ですか。

Q.

損益予算に加えて財務予算を作成する意義について説明してください。

Q.

項目別分析と要因別分析の一番の違いは何ですか。

Q.

全ての差異についてではなく、実績が予算から大きく離れた箇所についてのみ各差異の具体的な発生原因を究明するという管理手法を何と言いますか。

Q.

テキストに、販売価格差異の細分析をについて言及されていないのはなぜですか。

また、販売数量差異について細分析が必要とされるのはなぜですか。

Q.

直接標準原価計算を採用して、
予算実績比較損益計算書を作成する際には、
どのようなことに注意する必要がありますか？

Q.

直接標準原価計算を採用して、
予算実績比較損益計算書を作成する場合、
標準原価差異を販売数量差異ではなく、
変動予算差異に含めているのはなぜですか。

Q.

(a) N社では、社長名でX1年の予算を編成し、その執行を強制した。

下線 (a) に示す予算編成アプローチの名称を指摘してください。また、その予算編成アプローチを採用する利点を述べてください。

Q.

部門管理者が部門予算を作成し、
それらを集計して総合予算を編成するという
アプローチで作成する予算編成方法を
何と言いますか。

また、その利点を説明してください。

Q.

トップダウン型予算とボトムアップ型予算の問題点を指摘してください。

また、この問題を解消するために生み出された、両者の折衷型での予算編成方法を指摘してください。

Q.
参加型予算の利点を指摘してください。

Q.

予算スラックと予算ゲームは何が違いますか。

Q.
予算スラックと予算ゲームにおける注意点は何か？

Q.

予算スラック・予算ゲームへの対応方法にはどのようなものがありましたか？

Q.
予算管理システムが抱える問題点を列挙してください。

Q.

予算管理システムが抱える問題点に鑑み、どのような手法が提案されていますか？

Q.

予算の計算問題で気を付けるべきことは何ですか？

ガイダンス ～〈原価計算編〉スケジュール～

回数	実施日	時間(目安)	実施テーマ
1	2022年12月12日(月)	18:30~20:00	ガイダンス&材料費
2	2022年12月22日(木)	19:00~21:00	第2章：費目別計算
3	2022年12月28日(水)	19:00~21:00	第3章：製造間接費の配賦～第4章：部門別計算
4	2023年1月12日(木)	19:00~21:00	第5章：個別原価計算
5	2023年1月19日(木)	19:00~21:00	第6章：総合原価計算
6	2023年1月26日(木)	19:00~21:00	第7章：標準原価計算
7	2023年2月2日(木)	19:00~21:00	第8章：直接原価計算，第1賞：原価計算総論
8	2023年2月9日(木)	19:00~21:00	原価計算総復習

ガイダンス ～〈管理会計編〉スケジュール～

回数	実施日	時間(目安)	実施テーマ
9	2023年2月16日(木)	19:00~21:00	第1章：管理会計総論，第2章：財務情報分析
10	2023年2月22日(水)	19:00~21:00	第3章：CVP分析，第4章：予算管理
11	2023年3月2日(木)	19:00~21:00	第5章：資金管理，第9章：設備投資意思決定
12	2023年3月9日(木)	19:00~21:00	第6章：原価管理
13	2023年3月16日(木)	19:00~21:00	第7章：ABC／ABM，第8章：業務的意思決定
14	2023年3月20日(月)	19:00~21:00	第10章：分権組織とグループ経営
15	2023年3月30日(木)	19:00~21:00	管理会計総復習，第Ⅲ部：補足論点（ほんのちょっとだけ）